

製品名: PEPT1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15966**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000 |
| 分子量 | 73kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | SLC15A1 |
| 別名 | SLC15A1; PEPT1; Solute carrier family 15 member 1; Intestinal H(+)/peptide cotransporter; Oligopeptide transporter; small intestine isoform; Peptide transporter 1 |
| 遺伝子 ID | 6564.0 |
| SwissProt ID | P46059 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト SLC15A1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 225-274 |

背景

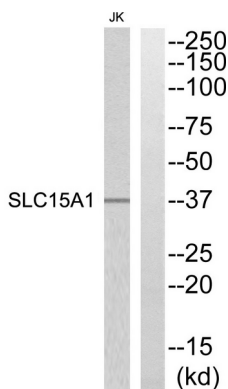
この遺伝子は、溶質輸送体ファミリー 15 に属する腸管水素ペプチド共輸送体をコードしています。コードされているタンパク質は腸

管上皮の刷子縁膜に局在し、腸管腔から腸管上皮細胞へのジペプチドおよびトリペプチドの取り込みを媒介します。このタンパク質は、食物タンパク質の取り込みと消化において重要な役割を果たします。また、このタンパク質は多くのペプチド模倣薬の吸収を促進します。[RefSeq 提供、2010年4月],機能: 2~4個のアミノ酸からなるオリゴペプチドをプロトン結合により取り込み、ジペプチドを優先的に摂取します。タンパク質消化最終産物の主要吸収経路を構成する可能性があります。類似性: PTR2/POT トランスポーター (TC 2.A.17) ファミリーに属します。 ,

研究分野

アミノ酸; シグナル伝達; 代謝; 細胞膜; チャネル代謝経路とプロセス代謝シグナル伝達経路アミノ酸代謝

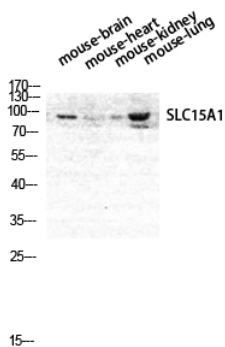
画像データ



SLC15A1 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは SLC15A1 ペプチドでブロッキングされている。



SLC15A1 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



PEPT1 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈してマウス脳、マウス心臓、マウス肺、マウス腎臓細胞のウェスタンブロット解析を行った。